



自己肯定感を高めるためには

校長 垣崎 晃

42日間の夏休み、大きな事故の連絡もなく、安心しているところでございます。2学期も安全安心を第一に考え、指導をまいります。

さて、教育の目的の1つとして、「自立し、共生する心身ともに健康な人」を育てることがあります。

自立とは、自分の行動を自分で決め、実行し、結果の責任を自分でとる、すなわち自己決定・自己責任の原則を身に付けることです。そのためには情報を的確にとらえ、深く考え、論理的に判断し、実行する力および公平な態度が必要です。

共生するとは、自分とは異なる立場や考えの異なる人々の存在を認め、互いに尊重し合い、助けたり、助けられたりすることです。そのためには、他者の思いや状況を正確に理解し、自分の考えを適確に表現する力および弱いものを切り捨てないあたたかい心が必要です。

心身の健康とは、自立と共生の土台となる健全な自己肯定感、社会性ならびに健康な体が必要です。

ときおり、自分だけがOKで、他者は踏みつけにしているという感情をむき出しにした人の起こす事件が報道されます。実に不幸なことです。

人は、自分が愛され尊重されていると感じることから、自分は大切だ、自分はOKだという自尊感情をもちます。これが自己肯定感の基となります。次に自分が大切なら、同じように他者も大切なのだという相対感覚から社会性を獲得していきます。やがて、世の中には、やらなければならないこと・やってはならないことがあるという絶対的な規範感覚を発達させ、公正な態度を身に付けていきます。上記のことを順調に発達させた子供は明るく元気でやさしい子に育ちます。これに、体の丈夫さを加えれば、教育の目的は十分達成されたといえるでしょう。

子供たちの健やかな成長を願います。

8月26日に練馬区教育委員会より、連絡がありました通り、緊急事態宣言解除の日まで、以下の教育活動、学校行事等の変更がございます。

- 小学校6学年の移動教室について → 9月26日以降に延期する。
- 小学校5学年の移動教室について → 6年生の移動教室の実施を最優先に考え、5年生の移動教室は中止する。
- 小学校特別支援学級の宿泊学習について → 10月中の実施を検討する。
- 9月11日の学校公開について → 公開は中止。土曜授業は実施。
一年生の引き渡し訓練は実施予定。

今後、練馬区より新たな連絡が入り次第、皆様にお伝えいたします。